

別記様式第1号の2の2の2 (第4条、第51条の11の2関係)

(1)

全体についての消防計画作成(変更)届出書

(2) 年 月 日

松山市(3)消防署長 殿

(4)

統括

防火

防災

管理者 (5)

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

(6)

防火

防災

(7)

別添のとおり、全体についての

管理に係る消防計画作成(変更)したので届け出ます。

管理権原者の氏名

(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

(8)

防火対象物

又は

の所在地

建築物その他の工作物

(9)

防火対象物

又は

の名称

建築物その他の工作物

(変更の場合は、変更後の名称)

(10)

防火対象物

又は

の用途

建築物その他の工作物

(変更の場合は、変更後の用途)

(11)

令別表第1

(12)

( ) 項

その他必要な事項

(変更の場合は、主要な変更事項)

(13)

受付欄\*

経過欄\*

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。

3 ※印の欄は、記入しないこと。

【全体についての消防計画作成（変更）届出書記入要領】

項 目	記 載 要 領
(1) 届出の標題	「作成（変更）」のうち、該当しない文字を二重線（＝）で 抹消してください。
(2) 年月日	届出書を提出する年月日を記入してください。 （例）令和〇〇年〇月〇日
(3) あて先	当該対象物が存在する場所を所轄する消防署の長宛となります。 所轄区分については「所轄消防署一覧」を参照してください。 （例）松山市〇〇消防署長
(4) －「防火 防災」－	1 「防火 防災」のうち、該当する方の口印にレを付けてください。 2 同一の届出書で防火及び防災消防計画作成（変更）を行うときは両方の口印にレを付けてください。
(5) 統括防火・防災管理者 住所・氏名	統括防火・防災管理者となる者の住所（住民登録をしている住所）、氏名を記入してください。
(6) －「防火 防災」－	「防火 防災」の文字については、該当しない文字を二重線（＝）で抹消してください。
(7) －「作成（変更）」－	「作成（変更）」のうち、該当しない文字を二重線（＝）で 抹消してください。
(8) 管理権原者の氏名 （法人の場合は、名称及び代表者 氏名）	1 当該防火対象物又は建築物その他の工作物の管理について権原を有する者の氏名を記入してください。 2 法人の場合は法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。 3 枠内に記入できない場合は、「別紙のとおり」と記入の上、別紙管理権原者一覧を作成し、届出書に添えて提出してください。
(9) 防火対象物 又は 建築物 その他の工作物の所在地	当該防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地を記入してください。
(10) 防火対象物 又は 建築物 その他の工作物の名称 （変更の場合は、変更後の名称）	1 当該防火対象物又は建築物その他の工作物の名称を記入してください。 2 名称を変更した場合は、変更後の名称を記入してください。
(11) 防火対象物 又は 建築物その他 の工作物の用途 （変更の場合は、変更後の用途）	防火対象物又は建築物その他の工作物の用途を、政令別表第 1 に掲げる用途等により「工場」、「事務所」、「複合用途」の 要領で記入してください。
(12) 政令別表第 1	前(11)の欄に記載した当該防火対象物又は建築物その他 の工作物の用途を、政令別表第 1 に掲げる用途区分及び項区分に従い「(12)項」、「(15)項」、「(16)項」の要領で記入してください。
(13) 防火対象物の用途その他 必要な事項 （変更の場合は、主要な変更事項）	1 その他届出事項に含まれない特異事項を簡記してください。 2 記入内容が多岐にわたる場合は、別紙として添付してください。